

またこうみんかん

岡山市立北公民館

〒700-0081 岡山市北区津島東一丁目3-14

Tel・Fax (086) 254-4633

eメール kitakouminkan@city.okayama.lg.jp

<http://www.city.okayama.jp/kouminkan/kita/index.html>

休館日 水曜日・祝日・年末年始(水曜が祝日の時は翌木曜日も休館)

こうほくESD通信 67

リレーインタビュー:岡北学区の未来をみつめて

【牧山地区に地域おこし協力隊員が来ました】

岡山市北区の牧山地区は岡山市街中心部から北へ車で三十分(距離約10km)人口三百人程度の高齢化が進んだ集落です。岡山県三大河川の一つ旭川に面した自然豊かなところでもあります。ここ牧山に四月から地域おこし協力隊員として来られた、ぶどう栽培に挑戦する川内さん、青木さん、指導にあたられる住民の杉山さん、西崎さん、桑原さん、藤原さんに牧山クラインガルテンで



話をお聞きしました。

―地域おこし協力隊員の川内さん、青木さん、地域おこし協力隊に参加するきっかけを教えてください。

▼私は東京で劇団員をしていました。日本の民俗芸能の成り立ちを見てみると、豊年満作を願っている祭りが多く、そこから農業に興味を持ちました。また東日本大震災の際にはスーパーから食べ物がなくなる状況に陥り、自分で食べるものは自分で作りたいという気持ちが強くなりました。何ができるか探していたところ、ぶどう栽培を初めから教えてくれるこの地域おこし協力隊のことを知り、挑戦したいと思いました。(川内さん)

―川内さんはご結婚されているとお聞きしました。岡山に来ることに奥さんは賛成されたんですか？

▼最初から賛成だったわけではありませんが、こちらへ来たなら妻の方がエンジョイしているのが安心しました。(川内さん)

▼私は大阪市内生野区から来ました。大

阪では「マイファーム」という会社の農園を借りて野菜作りをし、とても楽しかったです。その農業大学校に参加して勉強しました。その後、何をしようかいろいろ考え、見学に行ったり、研修や田舎暮らしセミナーなどにも参加したりして、この牧山が素晴らしい環境だったので、ここで人生の後半を過ごしたいと思いました。(青木さん)

―二か月が過ぎましたが、牧山はどうですか。

▼自然豊かで人もやさしく、素晴らしいところです。空気が良いし地域の皆さんがいろいろ支援してくださいます。そこが東京と違うところです。私の趣味はジョギングなのですが、気持ちよく走れるし、癒されています。(川内さん)

▼私も自然豊かで人もやさしく、素晴らしいところだと思っています。私は車を持たず自転車だけです。意外に便利な田舎だと思っています。(青木さん)

―今は主にどんな活動をしていますか。

▼主にぶどう栽培技術習得の活動です。地元の方にぶどうの木を二本、提供してもらい、その木の世話を私たちに任せてもらっています。また年十回ある農協主催の「ぶどう塾」に通って勉強しています。塾ではその時期、時期に合わせた作業が勉強できるんです。ぶどうができるまでにはまだまだいろいろな作業があります。自分たちのぶどうができたら実家に送ろうと思っています。きつと喜んでもらえると思います。

もう一つは下牧農援隊の活動です。先日は下牧農援隊の皆さんと一緒に草刈りをしました。その他、地域の行事にも参加しています。

下牧農援隊とは耕作放棄地が増える中、「美しい棚田を維持していきたい」と住民が立ち上げた自主的な団体です。棚田を維持するための草刈りは、いつもは高齢者だけでやっているのですが、今回は一緒に草刈りをしてその大変さを体験してもらいました。今後月に一度は一緒にやってもらいたいです。これから先、みんな高齢になり、このままでは草刈りをする人もほとんどいなくなってしまいかもかもしれません。草が生えなくなる方法など棚田維持のために何ができるか、考えてほしいと期待しています。

―なぜ今回、地域おこし協力隊の制度に申し込んだのですか。

▼一昨年から牧山のぶどうは東京方面や海外へも出荷されています。ぶどう栽培農家が減る中、絶やしたくないというところで、地域おこし協力隊の制度を利用して、ぶどう栽培の後継者を育てたいと考えました。彼らの協力隊員としての期間は三年ですが、辞めないでほしいと思っています。三年後、彼らが独立できたら、もう二、三人くらい募集したいと思っています。ちなみに東京・大阪でぶどうを買おうと思ったらとても高いんです。また店に出ているぶどうは軸の色がほとんど茶色。東京や大阪の人は軸の青いぶどうなんてあまり見たことがないと思いますよ。

―これからのビジョンを教えてください。

▼将来的にはぶどう栽培の後継者がいないところを二人に任せてもいいと思ってくれる人を探していきたいと思っています。ぶどうを作っている農家は、昔は三十五〜六十軒でしたが、今は十七軒。後継者としても彼らに期待したいのです。またぶどう栽培だけでなく、下牧農援隊など、い

ろいろな活動がありますが、彼らは他の地域から来た若者です。そういう目で新しいアイデアを入れながら活動してほしいと思っています。



建物から出て、ぶどうの木を見せていただきました。ぶどうは放っておくと房がずつと伸びていくので、下から三、五、四、五、四、三、二、一と残してあとは摘んでしまう。そうするとお店で売っている形のぶどうになるそうです。

ぶどう栽培を始めたばかりの二人に地域の方が丁寧に指導されている様子が印象的でした。「いい二人が来てくれた。地元の人として育ててくれたらいいな」と桑原さん。皆さんの期待の大きさを感じました。

牧山クラインガルテンで野菜作りを始めませんか

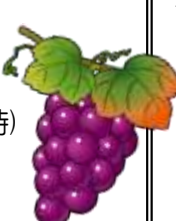
牧山クラインガルテンでは入園者を随時、募集しています。農園の種類、年間使用料等は直接、管理センターへお尋ねください。また管理センターではみそ造りもできます。その他バーベキューをしたい等、事前に連絡があれば対応可能です。詳細は直接、お尋ねください。

牧山クラインガルテン管理センター
(086) 228-2280

利用時間: 9時~17時(1~2月は9時~16時)

休館日: 毎週火曜日及びお盆、年末年始

※農園は年中無休です



主催講座のご案内

お申込みは北公民館に直接またはお電話にて。
各講座の詳細は窓口のちらしをごらんください。
(ホームページにも掲載しています。)

伝説の!?岡山歴史人物伝

【日時】 7月24日(火) 13時～15時

【内容】 「曾祖父 瀧善三郎正信と神戸事件」

【講師】 瀧善三郎正信を偲ぶ会事務局

瀧 正敏さん

申込
必要

参加
無料

立石おじさんの語りの学校(全6回)

【日時】 ③7月 5日 「民話は人を結ぶ」

④7月19日 「子どもは民話が好き!!」

⑤8月 2日 「語りを聞いて覚える」

⑥8月23日 「発表会」

いずれも木曜日 13時～15時

【講師】 立石憲利さん (日本民話の会会長)

【定員】 20名(先着順)

【受講料】 無料

申込
必要

参加
無料



楽しいひまわり会



【日時】 7月27日(金) 10時～12時

【内容】 楽しいレクリエーション、脳トレなど

【対象】 どなたでも

【定員】 20名

【講師】 本多康子さん他

【参加費】 無料

申込
必要

参加
無料

腸って超すごい! ～健康と美のカギは腸～

【日時】 ①7月14日(土) 13時30分～15時30分

「腸内環境と心身のコンディション」

川崎医療福祉大学准教授 松生香里さん

②8月25日(土) 10時～12時

「健腸ヨガ」 ヨガインストラクター 井上美幸さん

③9月 1日(土) 13時30分～15時30分

「内容は調整中」

④1月11日(金) 13時30分～16時

「こだわりの味噌づくり」 光嶋治良さん・加代子さん

【対象】 関心のある方どなたでも

【持ち物】 ② ヨガマットかバスタオル

④ みそを入れるタッパー等 材料代 1,000円

【受講料】 無料

【定員】 ① 40人 ② 20人 ③ 40人 ④ 10人

申込
必要

※各回、定員に達し次第、締め切ります。参加を希望される方は
早めにお申し込みください。

地域ぐるみで子育て支援を!

0歳児から参加OK。子育て仲間や支えてくれる
人と地域でつながりあっていきましょう♡

☆子育てサロン あったかひろば

〔第1月曜日開催、1月は休み〕

♡7月2日(月)10時～12時

支援スタッフ 御野学区愛育委員会ほか

申込
不要

参加
無料

☆子育てひろば Orange Room

〔第3火曜日開催〕

♡7月17日(火)10時～12時

支援スタッフ 岡北学区在住の子育て支援者



ジェントルマン生きがい喫茶

〔第2土曜日開催〕

【日時】 7月14日(土) 10時～12時

【当日持参】 参加費 150円(コーヒーと菓子付)

男同士で安心して自由に語れる場です。

聴くだけでもOK♡ ※8月はお休みです

申込
必要

参加費
150円



ふれあい介護予防センター主催

岡北ふれあい元気教室



【日時】 7月2日(月) 14時～16時

【内容】 認知症ってどんな病気? —症状と治療—

【当日持参】 水分補給用の飲物

☆体操したり、健康に関するお話を
聴いたりしながら、楽しいひと時
を過ごしましょう!

申込
不要

参加
無料

元気で長生きを目指す!

ノルディックウォーク岡北ええとこ発見!

【日時】 7月19日(木) 10時～12時

【対象】 楽しく健康づくりをしたい方どなたでも

【定員】 30名程度

【講師】 森脇一雄さん

(ノルディックウォーク協会インストラクター)

【参加費】 200円(保険代を含む)

【持ち物】 ノルディックウォーク用ポール、歩きやすい服装
かかとから着地しやすい運動靴 タオル
飲み物 歩数計(あれば)

申込
必要

※ポールを持っていない方はレンタルできます(有料 500円)
7月12日(木)までにお申し込みください。